

# TERM WIN

第2版 平成17年11月



データリンク株式会社

---

## 付録. TERMWIN ユーザーズマニュアル

---

### 1 概要

---

このマニュアル(付録)は、RS232C 簡易通信プログラム TERM WIN の使用方法について説明しています。

TERM WIN は、キーボード入力データの RS232C ポートへの送信、及び画面表示、RS232C ポートからのデータ受信、及び画面表示を行うプログラムです。

TERM WIN を使用するに当たって、Windows98 以上の DOS-V パソコンが必要です。

#### ご注意



本プログラムは、特定の機種による動作確認のみを行ったサービス品ですので、つぎの点にご注意の上ご使用ください。

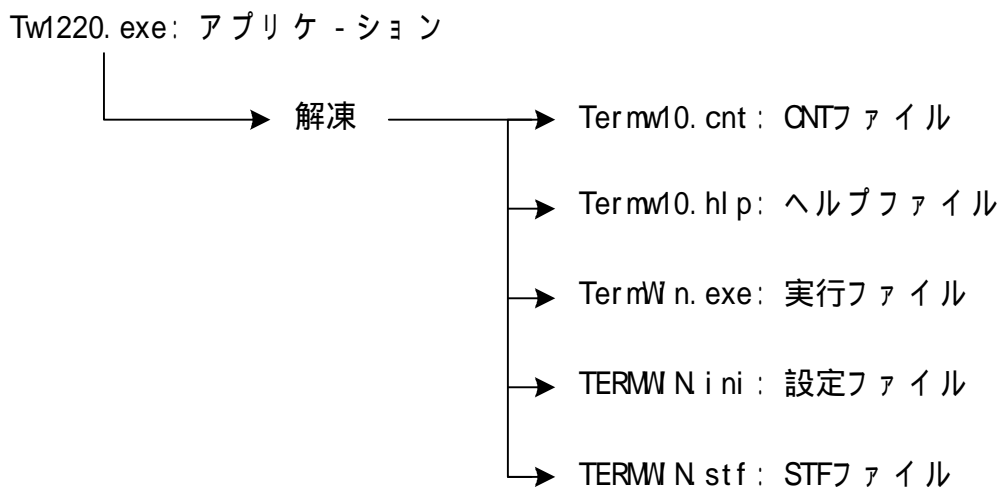
プログラムの開発に当たっては、DOS/V 仕様機での動作を前提にしておりますが、機種によっては動作しないことも考えられます。このような場合でも、弊社は保証いたしません。

本プログラムは、使用者の責任においてご使用ください。万一、ご利用による不利益や損害が生じた場合でも、弊社は責任を負いかねます。

本プログラムのコピー、及び配布は認めておりません。コピー、及び配布は絶対に行わないでください。

## 2 TERMWINディスクの内容

TERMWINディスクには、つぎのファイルが含まれています。



## 3 動作環境

パソコン	DOS-Vパソコン
OS	Windows98 以上
メインメモリ	640K バイト 以上

## 4 基本仕様

画面表示	カラー・モード 送信データを水色、受信データを白色で表示します。
エラー表示	通信条件の不一致、パリティエラー等で正常な受信が行われない場合は、当該受信データをブリンク（点滅）表示します。
バッファ容量	送信バッファ、受信バッファ共に 4K バイト。

---

## 5 起動と終了

---

### TERM WIN の起動

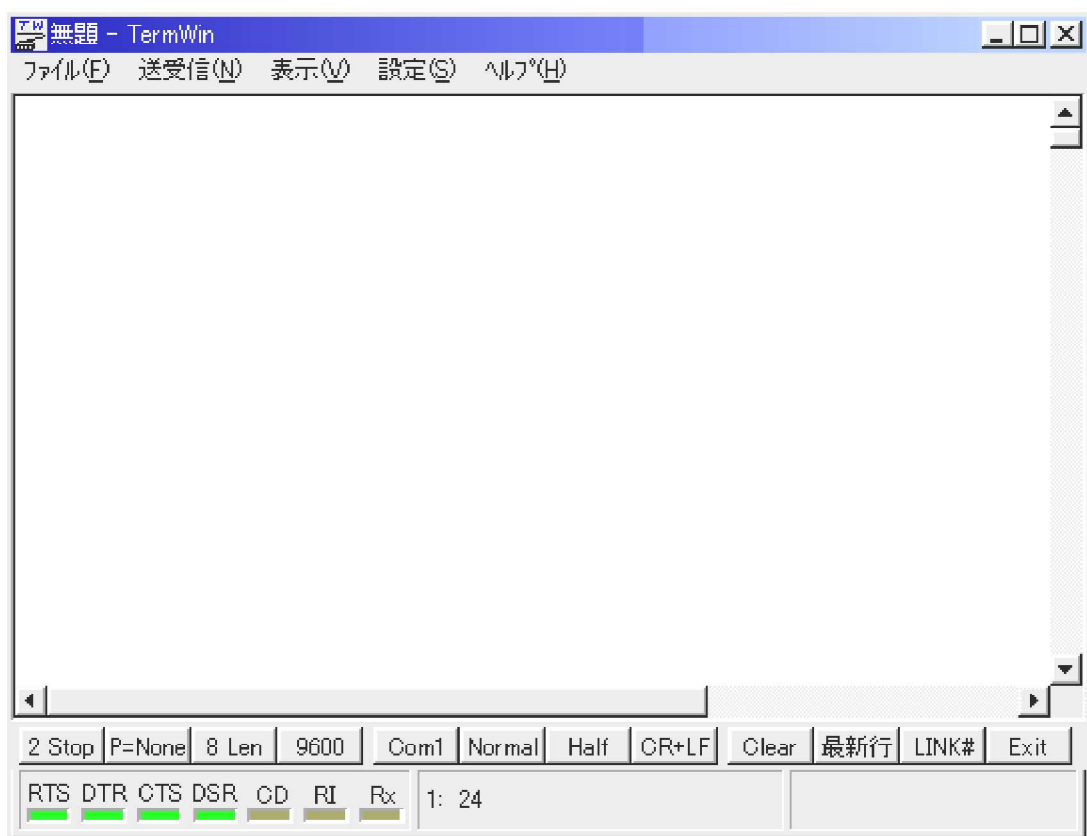
TERM WIN ディスクをパソコンの CD ドライブに挿入します。

保存先に指定するフォルダを新規に作成し、[ Tw1220.exe ] をコピーします。

[ Tw1220.exe ] をダブルクリックし、解凍先のフォルダを指定すると、5 つのファイルが表示されます。

[ TERMWIN.EXE ] ファイルアイコンをダブルクリックして起動します。

メイン画面が表示され、使用可能な状態になります。



### TERM WIN の終了

[ F12 ] キーまたは、右下の [Exit] ボタンで終了します。

## 6 メイン画面



データ表示領域	送受信データが表示されます。
制御LED	RTS、DTR、CTS、及びDSR制御ラインの状態が表示されます。
機能バー	TERM WINでは、ファンクションキーに「通信速度の変更」等の各種機能が割り当てられています。 機能バー内の四角は左から順に[F1]キー～[F12]キーに対応しており、各種機能や通信速度等の現在の状態などを表しています。なお、空白の四角は、対応するファンクションキーに何も機能が割り当てられないことを表しています。

---

## 7 各種機能

---

ストップビット長の選択 [2Stop] ボタン  
ストップビット長を選択します。  
キー : [ F1 ] キー  
ストップビット長: 1 / 1.5 / 2 (ビット)  
初期値 : 2

パリティの選択 [P=None] ボタン  
パリティを選択します。  
キー : [ F2 ] キー  
パリティ: none(なし) / even(偶数) / odd(奇数)  
初期値 : none

データ長の選択 [8Len] ボタン  
データ長を選択します。  
キー : [ F3 ] キー  
データ長: 7 / 8 (ビット)  
初期値 : 8

通信速度の選択 [9600] ボタン  
通信速度を選択します。  
キー : [ F4 ] キー  
通信速度: 1200 / 2400 / 4800 / 9600 / 19200 / 28800 / 38400 / 57600 / 76800 / 115200

シリアルポートの選択 [Com1] ボタン  
シリアルポートを選択します。  
キー : [ F5 ] キー  
初期値 : Com1

送受信データの表示形式の選択 [Normal] ボタン

送受信データの表示形式を選択します。

キー : [ F6 ] キー

表示形式: normal(キャラクタ表示) / hex(16進数表示)

初期値 : normal

送信データの表示 / 非表示の選択 [Full] ボタン

送信データの表示 / 非表示を選択します。

キー : [ F7 ] キー

表示 / 非表示: Full(表示) / Half(非表示)

初期値 : Full

デリミタコードの選択 [CR+LF] ボタン

[ Enter ] キーを押下した時に送出するデリミタコードを選択します。

キー : [ F8 ] キー

デリミタコード: CR(0Dhのみ送出) / CR+LF(0Dhと 0Ahを送出)

初期値 : CR+LF

データ表示領域のクリア [Clear] ボタン

データ表示領域をクリアし、カーソルを表示領域左上隅に移動します。

キー : [ F9 ] キー

キーボード入力の誤打をクリアする機能ではありません。

コマンドキーワードの送出 [LIK#] ボタン

[ F8 ] キーを押下する度に LINK# の文字列を送出します。この文字列は、弊社製マルチプレクサのデフォルトのコマンドキーワードです。

キー : [ F11 ] キー

TERM WIN の終了 [Exit] ボタン

本プログラムを終了します。

キー : [ F12 ] キー

### 固定文字列の送出

64バイトの固定文字列を指定回数分送出することが可能です。

その他、送信間隔等も指定できます。

キー : [ Shift ] キー + [ F1 ] キー

[ 送信 ] ボタンをクリックし、固定文字列の送出を開始します。

固定文字列の送出を中止するには [ ESC ] キーを押下します。

### RTSラインの ON/OFF 選択

[ Shift ] キー + [ F2 ] キーを押下すると、RTSラインが ON/OFF 交互に切り替わります。

キー : [ Shift ] キー + [ F2 ] キー

初期値 : ON

### DTRラインの ON/OFF 選択

[ Shift ] キー + [ F3 ] キーを押下すると、DTRラインが ON/OFF 交互に切り替わります。

キー : [ Shift ] キー + [ F3 ] キー

初期値 : ON



WP-02-051118  
RS232C 簡易通信プログラム TERM WIN  
取扱説明書( 付録版)  
2001年11月 第2版